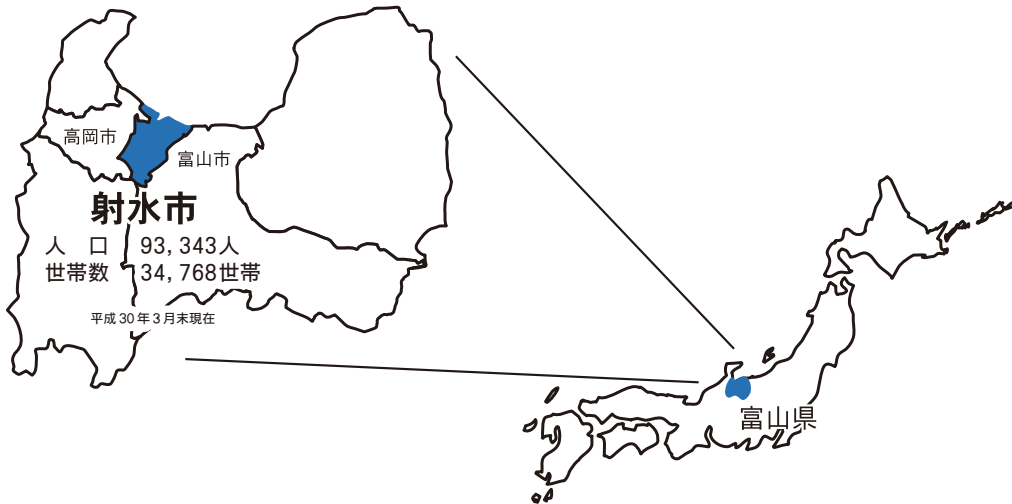


平成31年度 射水市重点事業



富山新港開港50周年を祝い寄港した
客船「ぱしふいっくびいなす」と帆船「海王丸」の豪華競演

射水市位置図



射水市の「花」、「木」、「花木」、「さかな」

(平成20年10月1日制定)

花



カワラナデシコ
(なでしこ)

選定理由 庄川の自然の営力と、その水の恩恵を象徴

里山や川原に分布しています。特に河川敷に多く、栽培も容易です。
なお、カワラナデシコが基本ですが、広く市民の皆さんに親しんでもらえるよう、()書きでなでしことしています。(※)

さかな



シラエビ

選定理由 富山湾の神秘と活力あふれる射水、市民の勤勉さを象徴

富山湾の海底谷(あいがめ)に生息しており、世界唯一の漁獲地となっています。
からだは、透明な淡いピンク色で絶えず動いており、「富山湾の宝石」と呼ばれています。
なお、正式な学術名である「シラエビ」という名称にしました。

木



とねりこ

選定理由 市の潜在的な自然・風土・文化を象徴

かつて、射水平野の湿地地帯の水路やたんぼ道等に植えられており、水郷のシンボルとなっていました。
現在、水郷の里に約260株植樹されています。
また、下村加茂神社境内の裏に、水郷当時のものと思われるとねりこの一種の高木が数本存在しています。



ベニスズワイガニ

選定理由 富山湾の多様な生物相ときららか射水を象徴

日本海の海深に広く分布する深海動物の代表種です。10月に行われる「新湊カニかに海鮮白えびまつり」の主役にもなっています。
漁業者は、漁港と漁場が近いことから「一日完結型」をモットーとして処理するため、かに本来の味が失われず新鮮な味覚は最高と評価されています。

花木



あじさい

選定理由 市民の明るさと粘り強さ、きららか射水を象徴

多雪地帯に適応し、重い雪にも耐える粘り強さがある花木です。市内にはヤマアジサイ系の野生種が自生しており、他の種や園芸品種も多く栽培されています。
また、6月には、「太閤山あじさい祭り」が行われています。



アユ

選定理由 川と海の豊かな自然と躍動する市民を象徴

秋に川でふ化して海に渡り、稚魚は春に川を遡上することから、川と海をつなぐ回遊魚です。その体は均整がとれ芳香があり、泳ぎが俊敏な清流魚として知られています。

※カタカナ書きは和名であり種そのものを、ひらがな書きはそのグループ(なかま)を示しています。

日ごろから市勢伸展のため格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。

本市は、「きらめく未来」、「ひろがる安心」、「あふれる元気」をまちづくりの基本理念に掲げ、将来像である「豊かな自然 あふれる笑顔 みんなで創る きららか射水^{いみず}」の実現を目指して、一層の飛躍に向けた諸施策を進めているところであります。

つきましては、平成31年度の予算編成に当たり、別紙の重点事業に格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 月

富山県射水市長 夏野元志



富山県射水市議会議長 高橋久和



目 次

1	学校教育施設の整備について（新規・継続・再要望）	1
2	小中学校の英語教育の充実に対する財政措置について（新規）	2
3	庄川直轄河川築堤事業の整備促進について（継続）	3
4	新庄川橋の架替えについて（再要望）	4
5	万葉線の維持・活性化に係る支援措置について（継続）	5
6	庄川水系利賀ダムの建設促進について（継続）	6
7	一般県道姫野能町線（都市計画道路北島牧野作道線）の整備促進について（継続）	7
8	一般国道472号（青井谷地内）の整備促進及び一般県道小杉吉谷線の整備延伸について（継続）	8
9	都市計画道路二口北野線（主要地方道新湊庄川線）の未整備区間の整備促進について（継続）	9
10	主要地方道高岡小杉線（都市計画道路太閤山高岡線）の五歩一交差点立体化について（継続）	10
11	（仮称）七美四方荒屋線の道路新設について（再要望）	11
12	踏切道の安全対策について（継続）	12
13	前田川護岸改修事業と河道流下断面の確保（親司川・鴨川・下条川・堰場川）について（継続）	13
14	土砂災害防止対策の推進について（再要望）	14
15	重点密集市街地整備事業の推進について（継続）	15
16	交流が盛んで魅力あふれるまちづくりの推進について（継続）	16
17	公園施設の長寿命化と安全・安心な公園づくりについて（継続）	17
18	伏木富山港新湊地区（富山新港）東西埋立地の環境整備について（継続）	18

19	伏木富山港新湊地区（富山新港）東西埋立地交流厚生用地等への 民間事業者等の誘致について（再要望）	19
20	伏木富山港新湊地区（富山新港）の港湾機能の強化について （継続）	20
21	伏木富山港新湊地区（富山新港）における港湾施設の適切な維持 管理の推進について（継続）	21
22	日本海側拠点港（外航クルーズ部門）選定港の優先的整備について （再要望）	22
23	海岸事業の整備促進について（継続）	23
24	津波防災対策の推進について（継続）	24
25	国営施設機能保全事業「射水平野地区」の推進について（継続）	25
26	子ども医療費助成事業の拡充について（再要望）	26
27	発達障害を診断できる医師及び専門職の確保について（継続）	27
28	下水道事業（長寿命化対策・浸水対策）の推進について（継続）	28
29	大島駐在所の移転及び交番化について（再要望）	29
30	「放生津八幡宮の築山行事・曳山行事」の国重要無形民俗文化財 指定について（継続）	30
31	「下村加茂神社の加茂祭（流鏝馬を含む）」の国重要無形民俗文化財 指定について（再要望）	31
32	「射水市海老江・大門の曳山行事」の富山県文化財指定について （再要望）	32

1 学校教育施設の整備について（新規・継続・再要望）

国	文部科学省大臣官房文教施設企画部
県	教育委員会教育企画課

本市では、児童生徒の安全・安心の確保と教育環境の充実を図るため学校施設の環境整備を計画的に進めています。

特に、老朽化している学校施設においては、教育環境の悪化が懸念されており、学校教育の機能面で支障をきたしています。

また、学校は、災害時の緊急避難場所として、地域の防災拠点の役割を果たすことが求められています。

これまで、学校施設環境改善交付金事業等を活用しながら、校舎の耐震化や大規模改造等の老朽化対策を推進してまいりましたが、全国の公立学校施設整備の要望額に対して配分額が十分ではなく、一部事業採択が見送られるなど、事業計画の進捗に支障が生じております。

つきましては、今後も引き続き、教育環境の改善や校舎の長寿命化改良等を計画していることから、年度当初から事業が計画どおりに実施できるよう必要な財源の安定的な確保と事業費配分について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
小学校空調設備整備事業 【新規】 平成31年度～32年度	小学校15校 普通教室等	市	普通教室等冷房設備設置 (1～2期)
歌の森小学校整備事業 【継続・再要望】 平成28年度～33年度	校舎棟 4,013㎡ 体育館棟 1,061㎡ グラウンド 10,396㎡ プール 400㎡	市	大規模改造 (1～3期) 屋外教育環境整備 プール改築
小杉南中学校整備事業 【継続】 平成28年度～32年度	校舎棟 6,618㎡ 体育館棟 1,426㎡ 武道場棟 576㎡ グラウンド 15,197㎡	市	大規模改造 (1～3期) 屋外教育環境整備
大門中学校整備事業 【継続】 平成30年度～35年度	校舎棟 8,061㎡ 体育館棟 1,646㎡ 武道場棟 525㎡ グラウンド 42,092㎡	市	長寿命化改良 (1～5期) 屋外教育環境整備



歌の森小学校



小杉南中学校



大門中学校

2 小中学校の英語教育の充実に対する財政措置について（新規）

国	総務省自治行政局
	文部科学省初等中等教育局
県	総合政策局国際課
	教育委員会教職員課
	教育委員会小中学校課

2020年度から実施される次期学習指導要領では、小学校において、英語が教科化されるなど英語教育の拡充に伴い、授業時数確保への対応や指導体制の充実を図るため、英語を指導する人材の確保が急務となっております。

本市では、これまで、小学校に外国語活動指導員、中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、英語力の向上に努めておりますが、今年度から次期学習指導要領の先行実施に備えて、教員の指導力及び児童の学習意欲の向上を図るため、小学校においても、新たにALTを配置しております。

特に、ALTの配置については、資質と指導スキルの高さ及び雇用管理体制の確かさなどの理由から、民間事業者によるALT配置事業への信頼性が高まっており、学校現場からは民間事業者のALT配置を要請する声が多くなっています。

しかしながら、その要請に応えた配置を継続的に実施するためには、各自治体における財政負担は決して少なくありません。

つきましては、英語教育の充実に向け配置する民間事業者のALT及び直接雇用の外国語活動指導員に対する財政支援について格別のご配慮をお願いいたします。

射水市のALT等配置状況

年 度	A L T	外国語活動指導員
平成29年度	中学校：4名	小学校：4名
平成30年度	小学校：4名 中学校：4名	小学校：4名

3 庄川直轄河川築堤事業の整備促進について (継続)

国	財 務 省 主 計 局
	国土交通省水管理・国土保全局
	北 陸 地 方 整 備 局
	富 山 河 川 国 道 事 務 所
県	土 木 部 河 川 課
	高 岡 土 木 セ ン タ ー

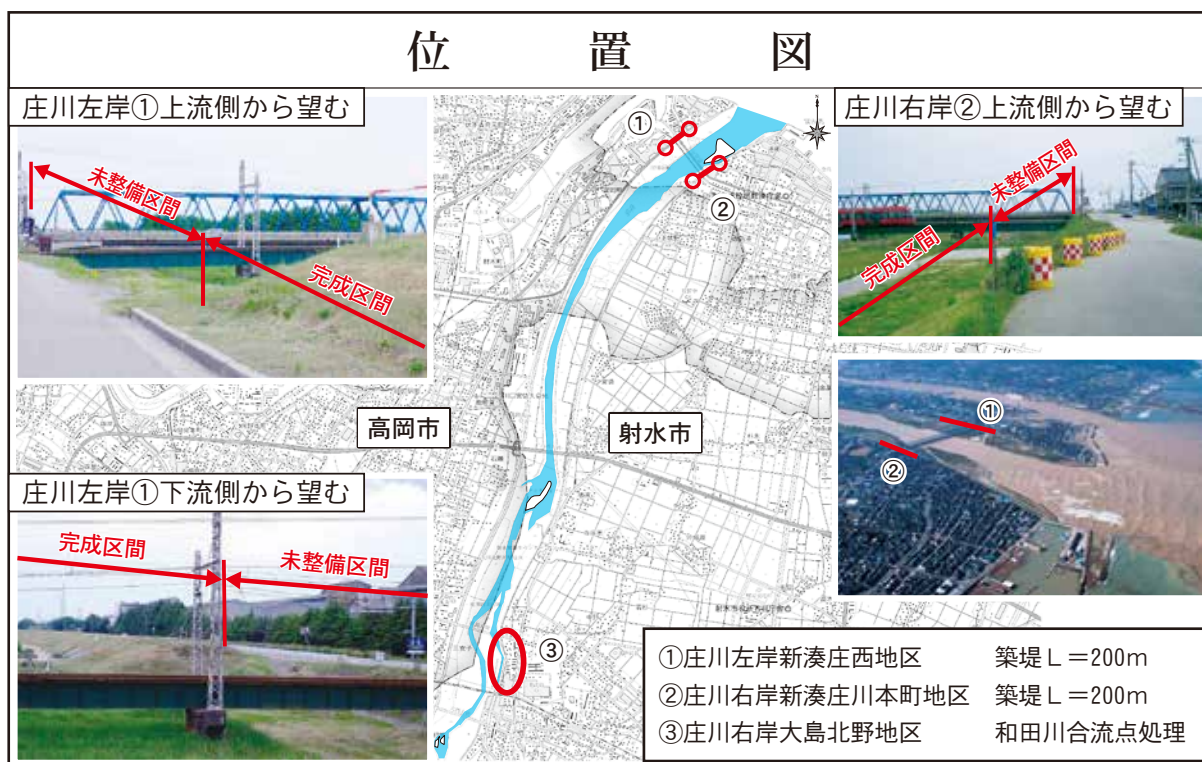
庄川流域の新湊、大島及び大門地区では、堤防高・堤防断面不足により流下能力が低い箇所背後に人家が密集し、当地区全体にわたり重要水防箇所が多数あります。

平成16年10月の台風第23号の出水では、氾濫危険水位を超えたため、庄西地区や大門及び土合地区で避難勧告が発令され、地域住民は不安な一夜を過ごしました。

国民の安全・安心の確保は、社会経済活動の基盤となるものであり、国においての十分な対応を望むものです。

つきましては、庄川直轄河川築堤事業の早期完成について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
庄川直轄河川築堤事業	庄川左岸・右岸（堤防）	国	堤防築堤



4 新庄川橋の架替えについて（再要望）

県	土木部道路課
	高岡土木センター

庄川に架かる新庄川橋は、一般国道415号及び一般県道堀岡新明神能町線の重複路線であり、本市にとっては、庄西地区や伏木港に至る重要な橋です。

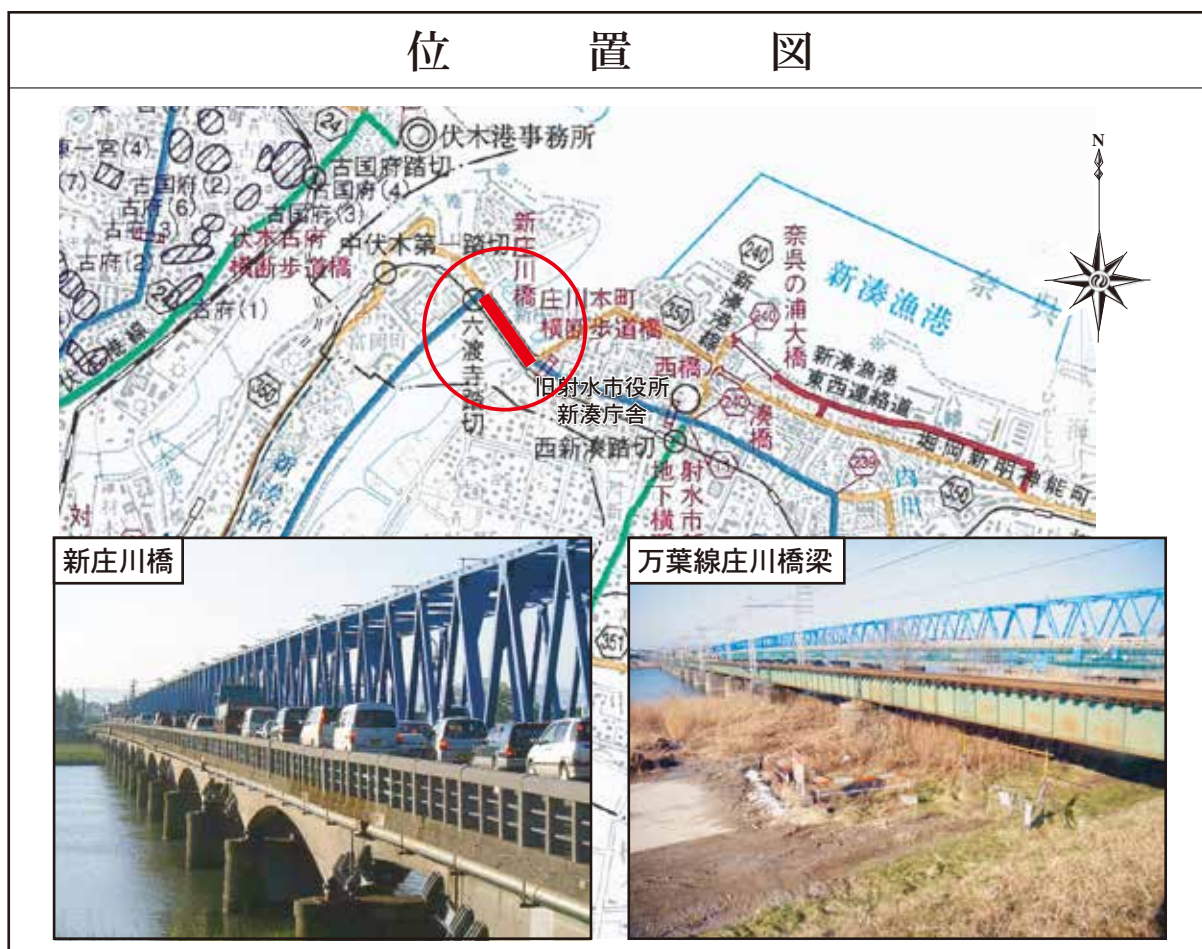
現在、2橋（上流・下流）に分けて各1車線になっていますが、上流側の橋については、昭和13年に改築され、築後80年が経過しており、老朽化が進んでいます。

また、万葉線の踏切が近いこと等から、ラッシュ時には著しい交通渋滞が生じており、緊急車両の通行にも支障をきたす状況です。

つきましては、新庄川橋の架替えについて格別のご配慮をお願いいたします。

併せて、新庄川橋に並行して架かる万葉線庄川橋梁についても、昭和8年に建設されてから既に85年が経過しており、老朽化が大変進んでいることから、架替えについてご配慮をお願いいたします。

位 置 図



5 万葉線の維持・活性化に係る支援措置について（継続）

国	国土交通省鉄道局
	北陸信越運輸局
県	観光・交通・地域振興局総合交通政策室

万葉線は、地域生活路線として極めて重要な役割を果たしていることから、平成14年度に富山県の支援と射水、高岡両市民等の参加・協力を得て、万葉線株式会社が設立され、運営にあたっています。

本市では、高岡市、万葉線株式会社と一体となって設備の更新やイベントの実施等による維持・活性化を図るなど、関係機関と連携した利用増加・収支改善対策に努めているところですが、運行や施設整備の更新に今後も多大な経費を要することが見込まれ、将来の経営に大きな不安を抱えています。

つきましては、万葉線に対する支援事業について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
地域公共交通確保維持改善事業	射水市 高岡市	万葉線株式会社	レールの重軌条化、枕木更新、道床碎石更新、西新湊変電所設備更新、庄川及び内川橋梁の補修等
訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業	射水市 高岡市	万葉線株式会社	車両検査、多言語表示板の整備



アイトラムとドラえもん ترام



道床碎石更新



西新湊変電所



庄川橋梁

6 庄川水系利賀ダムの建設促進について（継続）

国	財 務 省 主 計 局
	国土交通省水管理・国土保全局
	北 陸 地 方 整 備 局
県	土 木 部 河 川 課

庄川水系利賀ダムは、平成5年に建設事業に着手しましたが、平成22年に「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」より「中間とりまとめ」が示され、ダム事業の検証が行われてきました。平成28年8月にこの会議の審議を踏まえ、国土交通省では利賀ダム建設事業の継続が方針決定され、事業が再開されています。

本市は、庄川の下流域に位置し、庄川を活用した施設整備・各種行事を積極的に推進しています。

しかしながら、平成16年10月の台風第23号の出水では、氾濫危険水位を超えたため、当時の高岡市、新湊市、大門町の2市1町の1,400世帯に避難勧告が発令され、地域住民は不安な一夜を過ごしており、改めて治水事業の重要性を認識し、事業の推進を強く望むものです。

つきましては、流域住民の安全確保のため、利賀ダムの建設促進、特に、ダム本体の早期建設着手について格別のご配慮をお願いいたします。



7 一般県道姫野能町線（都市計画道路北島牧野作道線）の整備促進について（継続）

県	土木部道路課
	高岡土木センター

本路線は、富山新港背後地と高岡市を直接結ぶ重要な道路であり、北陸新幹線「新高岡駅」や能越自動車道へのアクセス道路として期待されています。

また、一般国道8号及び一般国道415号を補完する道路でもあり、早期完成を望む多くの声が市民から寄せられています。

つきましては、本道路改良事業の整備促進について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
一般県道姫野能町線道路改良事業（都市計画道路北島牧野作道線）	高岡市能町～射水市作道地内	県	計画延長 3,800m 計画幅員 30m

位置図



8 一般国道472号(青井谷地内)の整備促進及び一般県道小杉吉谷線の整備延伸について(継続)

県	土木部道路課
	高岡土木センター

一般国道472号の青井谷地内は、一般県道小杉吉谷線を経由し、小杉ICに流れる多くの車が通過する区間です。特に大型車の通過が多く、車両のすれ違いにも支障のある状況となっています。

また、道路が狭あいだで住宅も連坦し、カーブ区間でもあることから見通しが悪く、通学児童にとって非常に危険な区間となっており、地域住民からは危険箇所を早期解消が強く望まれています。

つきましては、本道路改良事業の整備促進及び野手地区からも通学する児童の安全を図るためにも、一般県道小杉吉谷線の整備延伸について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
一般国道472号道路改良事業 一般県道小杉吉谷線道路整備	青井谷地内	県	計画延長 470m 計画幅員 14.5m 延伸要望延長 1,400m

位置図



9 都市計画道路二口北野線（主要地方道新湊庄川線）の未整備区間の整備促進について（継続）

県	土木部 都市計画課
	高岡土木センター

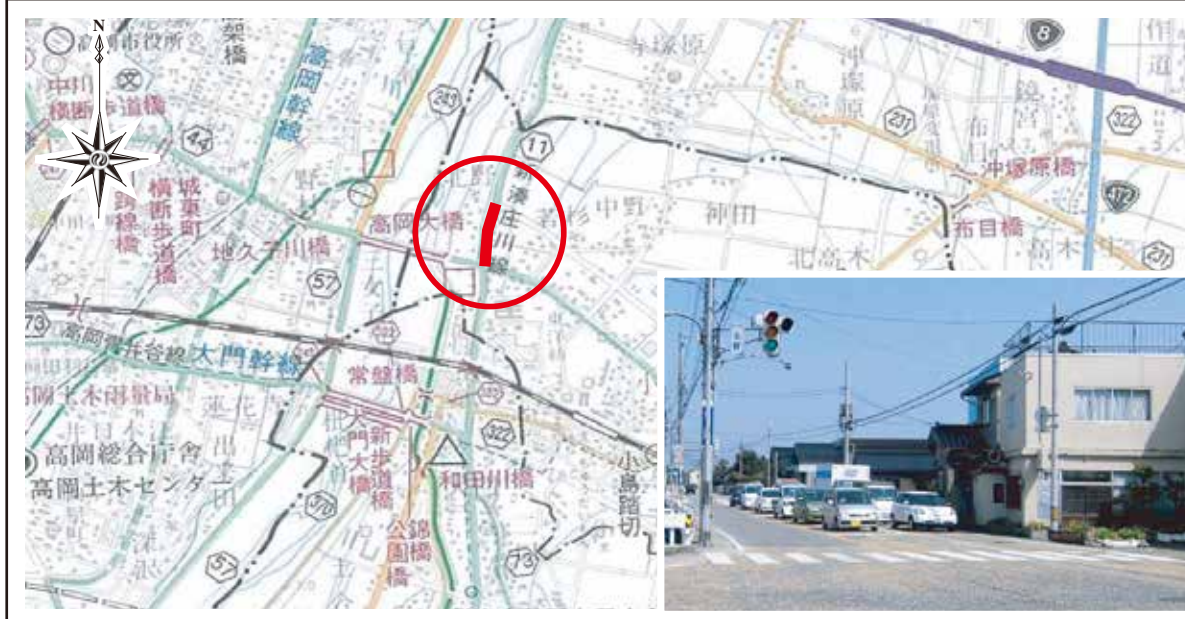
本路線は、本市道路網における環状道路を形成する重要な幹線道路です。

しかしながら、当該箇所は歩道が未整備であることから、通勤・通学時の歩行者や自転車にとって非常に危険な状況であるとともに、高岡方面に向かう右折交通量の増大に伴い、右折車線長の不足による慢性的な交通渋滞が生じており、早急に安全で円滑な交通の確保が求められています。

つきましては、都市計画道路二口北野線未整備区間の整備促進について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
都市計画道路二口北野線 （主要地方道新湊庄川線）	大島北野地内	県	計画延長 380m 計画幅員 17m

位置図



10 主要地方道高岡小杉線(都市計画道路太閤山高岡線)の五歩一交差点立体化について (継続)

県	土木部道路課
	高岡土木センター

本路線は、高岡市と富山市を結ぶ県西部の幹線道路であり、さらには本市の都市環状軸を形成する基幹道路でもあります。

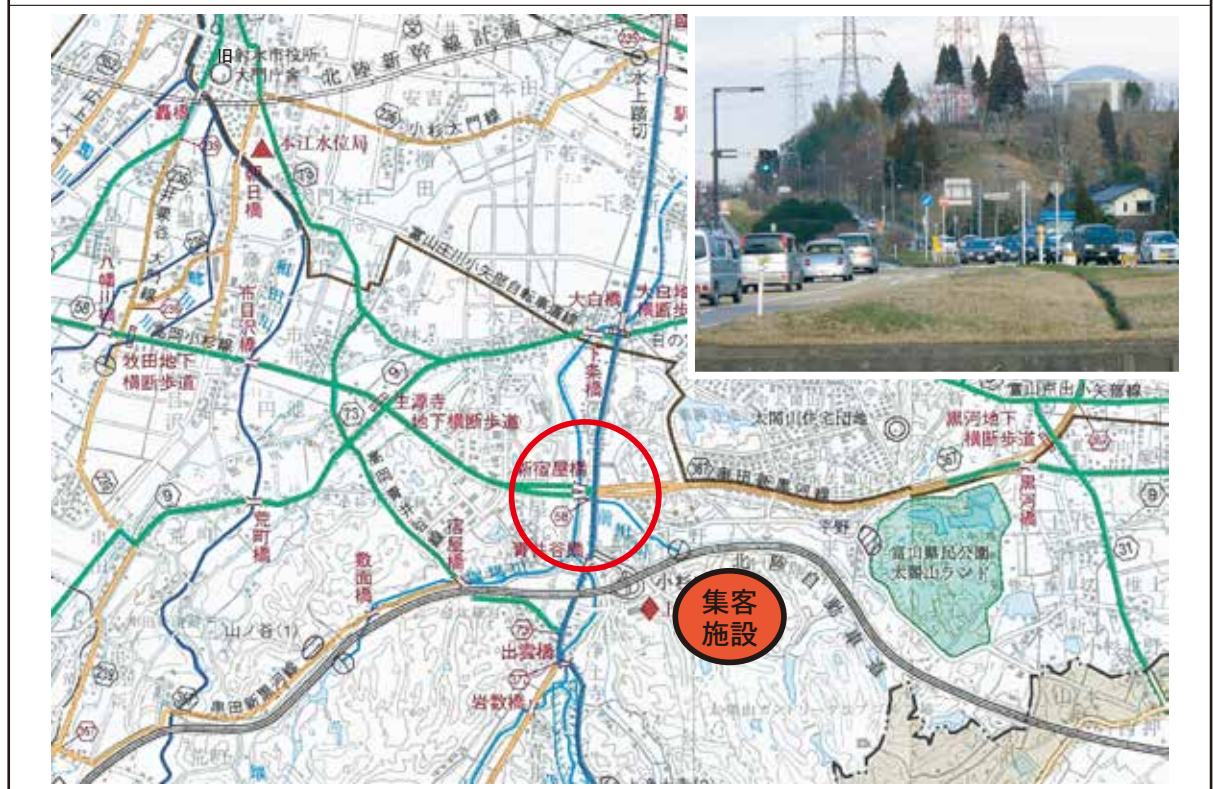
現在は四車線道路で供用されておりますが、国道472号との五歩一交差点は、北陸自動車道・小杉ICへのアクセス部となることから、慢性的な交通渋滞に悩まされている状況です。

また、平成27年8月には、小杉IC南部に会員制大型倉庫店が開業し、県内外から多くの集客があります。

つきましては、交差点の渋滞や交通事故等解消のため、本交差点の立体化について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
主要地方道高岡小杉線道路改良事業	橋下条～南太閤山	県	計画延長 1,200m 計画幅員 40m (五歩一交差点立体化)

位置図



11 (仮称)七美四方荒屋線の道路新設について (再要望)

県	土木部道路課 高岡土木センター
---	--------------------

本市の北部地区と富山市を結ぶ道路は、一般国道8号及び一般国道415号の2路線が主であり、両路線とも慢性的な交通渋滞に悩まされている状況です。

つきましては、この2路線を補完し、国際拠点港湾である伏木富山港の連絡強化を支援する道路の調査について格別のご配慮をお願いいたします。



12 踏切道の安全対策について（継続）

県	土木部道路課
	高岡土木センター

射水市内には、「あいの風とやま鉄道線」と「万葉線」の鉄道路線が走っており、県道や市道などと交差する踏切は37か所と多くなっています。

とりわけ通学路にある踏切については、安全対策が強く求められています。

中でも「あいの風とやま鉄道線」と「県道八町大門線」とが交差する「小島踏切」は、多くの児童・生徒が通学することから、通学路における安全対策が必要な踏切として、平成29年1月に「踏切道改良促進法」の「改良すべき踏切道」としての指定を受けたところです。

つきましては、「小島踏切」の早期改良について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
踏切道改良事業	越中大門駅東側の小島踏切	県 あいの風とやま鉄道 JR貨物	踏切道改良

写真・位置図等



13 前田川護岸改修事業と河道流下断面の確保 (親司川・鴨川・下条川・堰場川) について (継続)

県	土木部河川課
	高岡土木センター

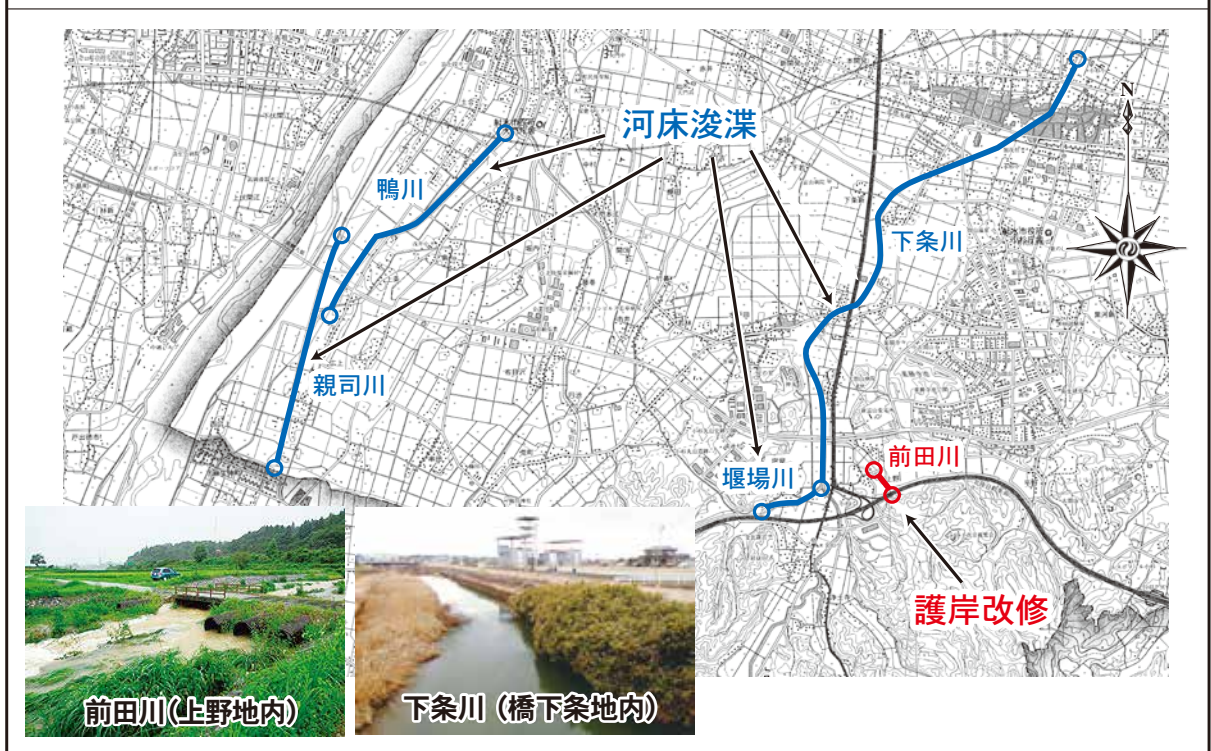
前田川は、本市南部丘陵地から下条川に流下しており、上流部の河川断面が狭あいで、一部に未改修区間があることから、出水期の被災が懸念されています。

親司川・鴨川については、長年の土砂堆積や水草の繁殖があり、豪雨時には堤体からの漏水も見受けられます。また、下条川・堰場川についても、土砂堆積が著しい状況にあります。

つきましては、前田川の護岸改修事業の早期整備及び親司川の制水門改修を含めた親司川・鴨川・下条川・堰場川の河道流下断面の確保（河床浚渫）について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
前田川改修事業	上野地区	県	護岸改修
河川維持修繕	親司川 広上地区	県	河床浚渫
	鴨川 土合～広上地区		
	下条川 戸破～橋下条地区		
	堰場川 宿屋地区		

位置図



14 土砂災害防止対策の推進について（再要望）

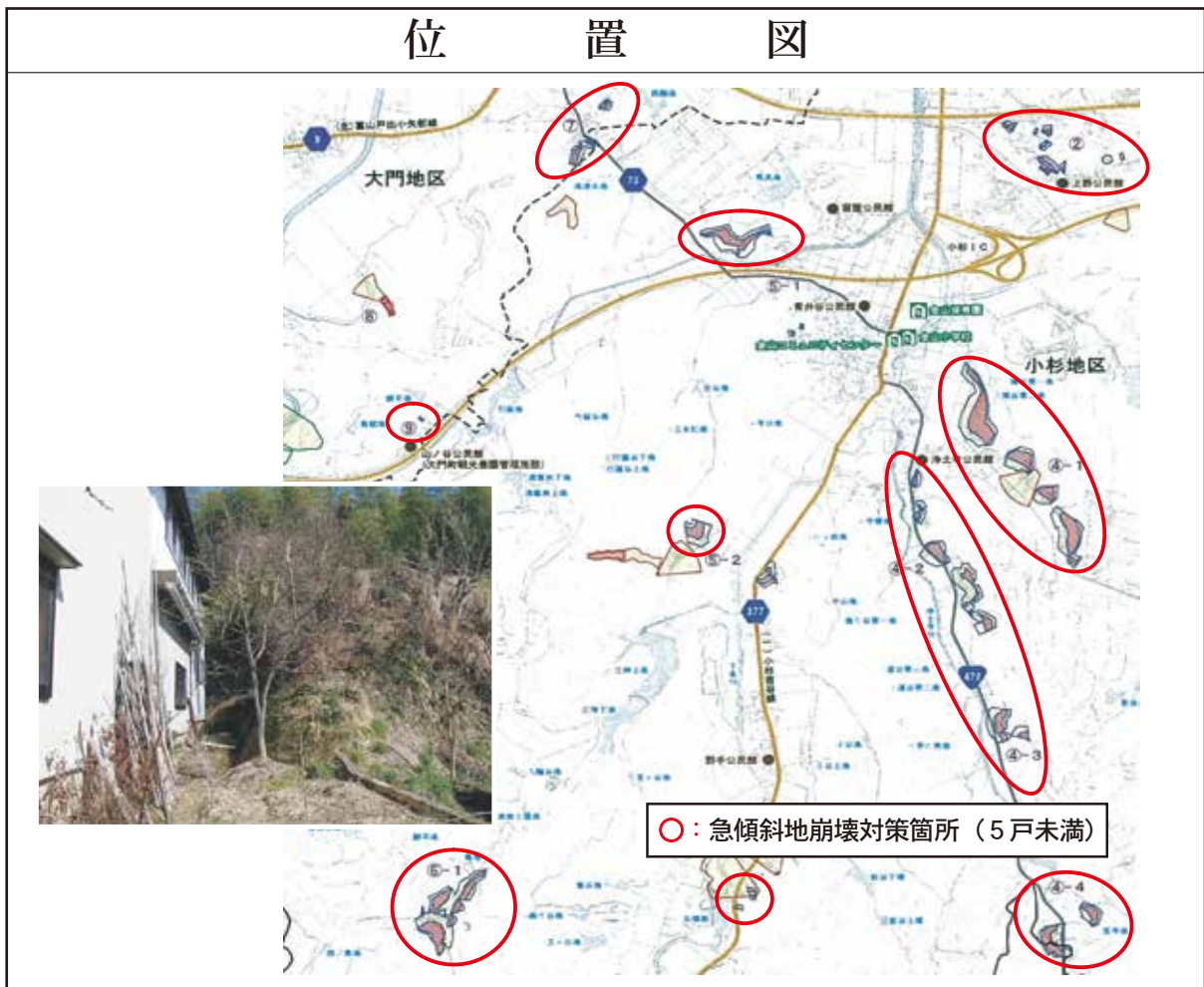
県	土 木 部 砂 防 課
	高 岡 土 木 セ ン タ ー

本市の南部地域は、急傾斜地の崩壊により住民の生命、身体に著しい危害が生じる恐れのある箇所が多数あります。急傾斜地においては土地所有者等が崩壊防止工事を行うことが困難又は不相当と認められる場合、県、市が急傾斜地崩壊対策事業を実施していますが、富山県小規模急傾斜地崩壊対策事業では、5戸以上の家屋に倒壊等の著しい被害が及ぶ恐れがある地域が対象となっています。

しかしながら、本市には、5戸未満の土砂災害警戒区域が多くあり、市単独での対応は困難であります。

つきましては、地域住民の安全・安心の確保、地域コミュニティの維持の観点から、小規模急傾斜地崩壊対策事業の拡充について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
富山県小規模急傾斜地崩壊対策事業	市南部地域	市	急傾斜地崩壊対策 21箇所（5戸未満）



15 重点密集市街地整備事業の推進について (継続)



国	国土交通省住宅局 北陸地方整備局
県	土木部建築住宅課

放生津地区は、狭小敷地や狭あい道路の問題など防災面、居住環境面で多くの課題を抱えていることから、平成15年に県内で唯一、「重点密集市街地」として公表されました。

このことを契機に同地区では、「多世代が住み続けられるまち放生津」を基本方針として、地域住民による居住環境改善の機運とともに防災まちづくりへの意識が高まってきているところです。

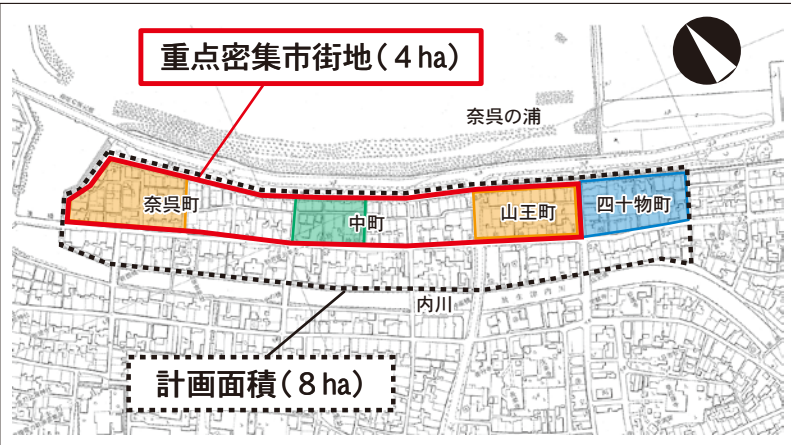
つきましては、重点密集市街地整備への支援について、引き続き格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
社会資本整備総合交付金 (住宅市街地総合整備事業)	放生津地区	市	計画面積 8 ha

施行前 (老朽建築物除却前)
(平成28年度撮影)

施行中 (老朽建築物除却後)
(平成29年度撮影)



重点密集市街地(4 ha)

奈具の浦

奈具町 中町 山王町 四十物町

内川

計画面積(8 ha)

- …平成31年度実施予定
- …平成30年度未完了予定
- …整備済み

16 交流が盛んで魅力あふれるまちづくりの推進について（継続）

国	国土交通省都市局
	北陸地方整備局
県	土木部都市計画課
	土木部道路課

新湊地区では、公共施設の統廃合により中心地の賑わいや求心力低下が危惧されており、交流センターや交通広場を中心拠点地として、交流人口の増加、公共交通の利便性の向上、市民交流機能の充実など賑わいにあふれた活力あるまちづくりを目指しています。

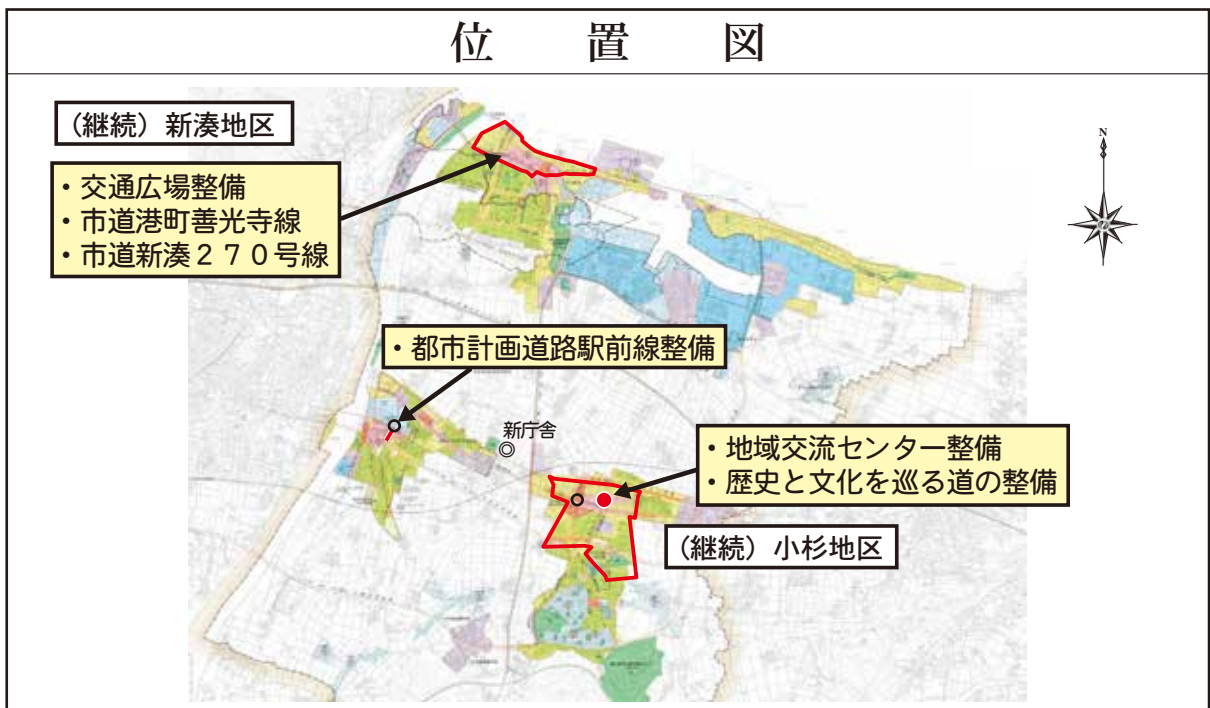
小杉地区では、既存施設を活用した公共・公益施設の集約と市民交流機能の強化により、文化・コミュニティ活動拠点の形成を図っています。あわせて、周辺の歴史・文化資産を活かした交流人口の拡大によって地域の活性化を促し、魅力あふれるまちづくりを目指しています。

また、都市計画道路駅前線は越中大門駅と大門・大島地区の市街地を結ぶ重要なアクセス道路です。

しかしながら、クランク形状で幅員も狭く、歩道が未整備で危険な状態となっていることから、平成28年に策定した射水市交通安全プログラムでも危険箇所として公表されています。

つきましては、社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業、街路事業）に係る事業について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業期間	事業主体	事業概要等
社会資本整備総合交付金 （都市再生整備計画事業、 街路事業）	平成26年度 ～平成33年度	市	新湊地区 116 ha 小杉地区 194 ha 駅前線 L=311m、B=20m



17 公園施設の長寿命化と安全・安心な公園づくりについて（継続）

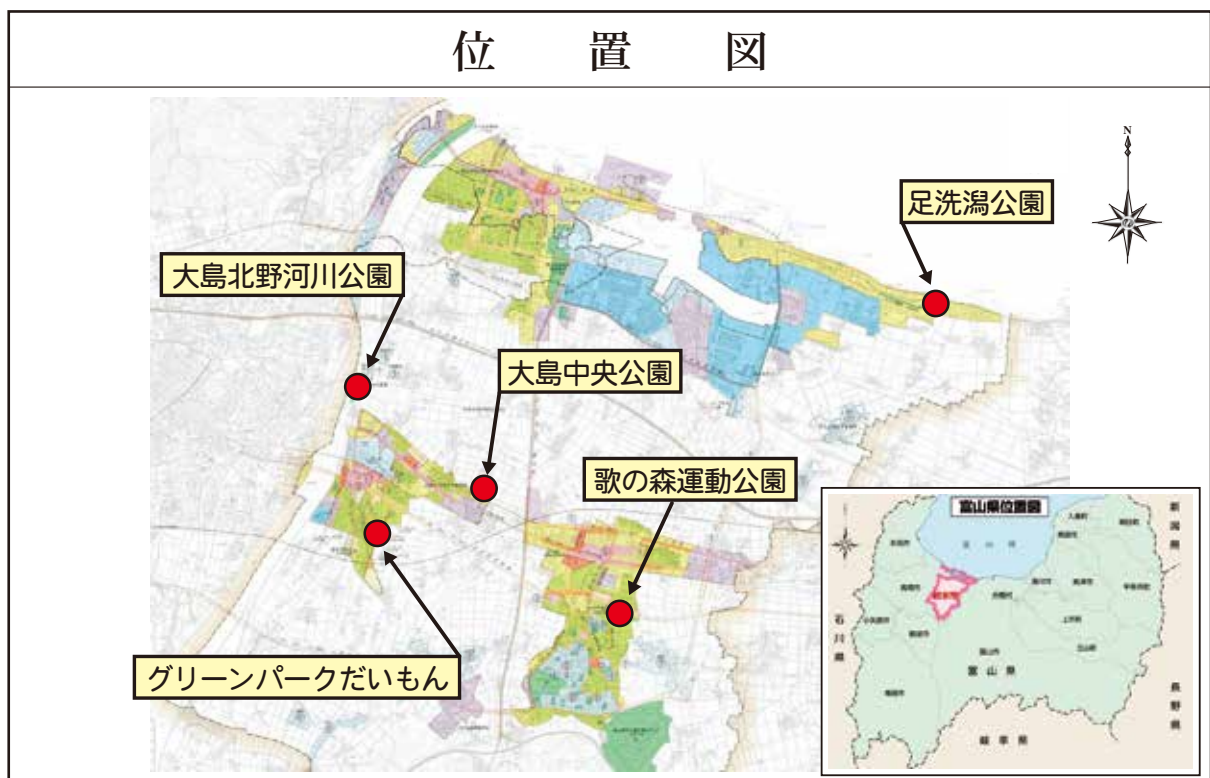
国	国土交通省都市局 北陸地方整備局
県	土木部都市計画課

本市は、多種多様な都市公園を有し、一人当たりの公園面積が県内トップクラスであるなど公園環境が充実しており、多くの住民に利用されています。

しかしながら、公園の老朽化が進んでおり、長寿命化計画に基づく計画的な改築・更新による、維持に係るライフサイクルコストの縮減や平準化が必要です。また、公園は災害時の避難場所となることから、施設の機能保全と安全対策が必要となっており、建物の耐震改修により、防災機能を向上させる必要もあります。

つきましては、誰もが安全で安心して利用できる公園づくりを目指すため、防災・安全交付金事業について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業期間	事業主体	事業概要等
防災・安全交付金 (安全・安心対策事業)	平成28年度 ～平成32年度	市	長寿命化対策工事(5か所) (改築及び更新)



18 伏木富山港新湊地区（富山新港）東西埋立地の環境整備について（継続）

国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	観光・交通・地域振興局観光振興室
	土木部港湾課
	富山新港管理局

県内有数の観光施設「海王丸パーク」では、これまでも天皇陛下が詠まれた御歌の御製碑の建立や世界で最も美しい湾クラブ加盟の記念モニュメントの設置、帆船海王丸のライトアップ等の整備が行われてきました。

今春には、美しい富山湾と新湊大橋越しに見える雄大な立山連峰の絶景を一層楽しむことができる展望広場の一部が整備され、絶好のロケーションを求める多くの観光客で賑わっています。

また、来年には、世界で最も美しい湾クラブの総会が富山県において開催される予定であることから、世界の皆様にもエクスカーション等でご訪問いただき、この美しい景観を楽しんでいただきたいと思います。

つきましては、世界で最も美しい湾クラブ総会での本市への訪問及び東西埋立地の環境整備について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
港湾環境整備事業	西埋立地 (海王町)	県	緑地内の遊具等の整備
			展望広場の拡張
			LEDイルミネーションの整備
	東埋立地 (海竜町)	県	緑地の環境整備



19 伏木富山港新湊地区（富山新港）東西埋立地交流厚生用地等への民間事業者等の誘致について（再要望）

県	観光・交通・地域振興局観光振興室
	土木部港湾課
	富山新港管理局

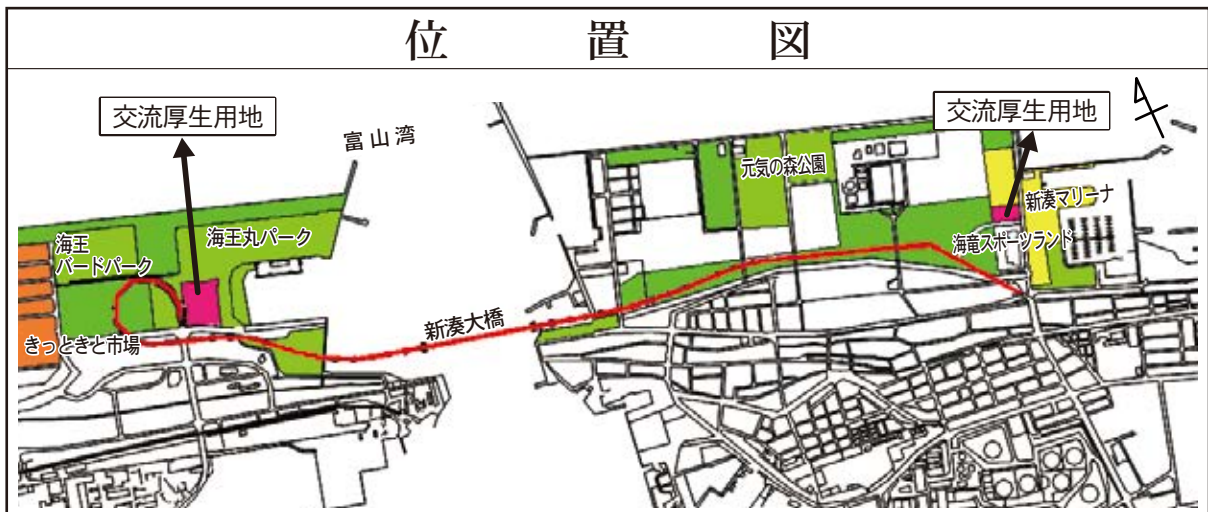
射水ベイエリアには、「富山湾岸サイクリング」、「タモリカップ」、「富山マラソン」などの大きなイベントや市内で撮影された映画等の効果により多くの観光客が訪れ、交流人口の増加による経済効果をもたらしています。

この効果を継続・発展させ、市内外へ波及させるためには、未利用地となっている交流厚生用地等を活用し、更なる賑わいを創出することが重要であり、市としても民間事業者の進出を促す助成金制度を設け、宿泊施設等の誘致に積極的に取り組んでいます。

また、県においても、新湊マリーナへの首都圏等県外船舶オーナーの誘致を進められており、東西埋立地における宿泊施設等の整備の重要性は高まっています。

つきましては、個性に満ちた活気あふれるまちづくりを進めるため、東西埋立地未利用地の利活用に対する柔軟な対応と誘致活動への連携・支援をいただくよう格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
未利用地（交流厚生用地、港湾関連用地等）の利用促進	西埋立地（海王町）	県	活性化に向けた施策（事業者誘致等）
	東埋立地（海竜町・海竜新町）		



20 伏木富山港新湊地区（富山新港）の港湾機能の強化について（継続）

国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部港湾課
	富山新港管理局

伏木富山港新湊地区（富山新港）は、日本海側屈指の国際貿易港です。

国際物流ターミナルでは、コンテナ取扱量の増加や船舶の大型化に対応するため、現在、コンテナヤードが拡張整備され、岸壁の延伸整備も進められていますが、引き続きターミナル機能の充実・強化への取り組みが必要と考えています。

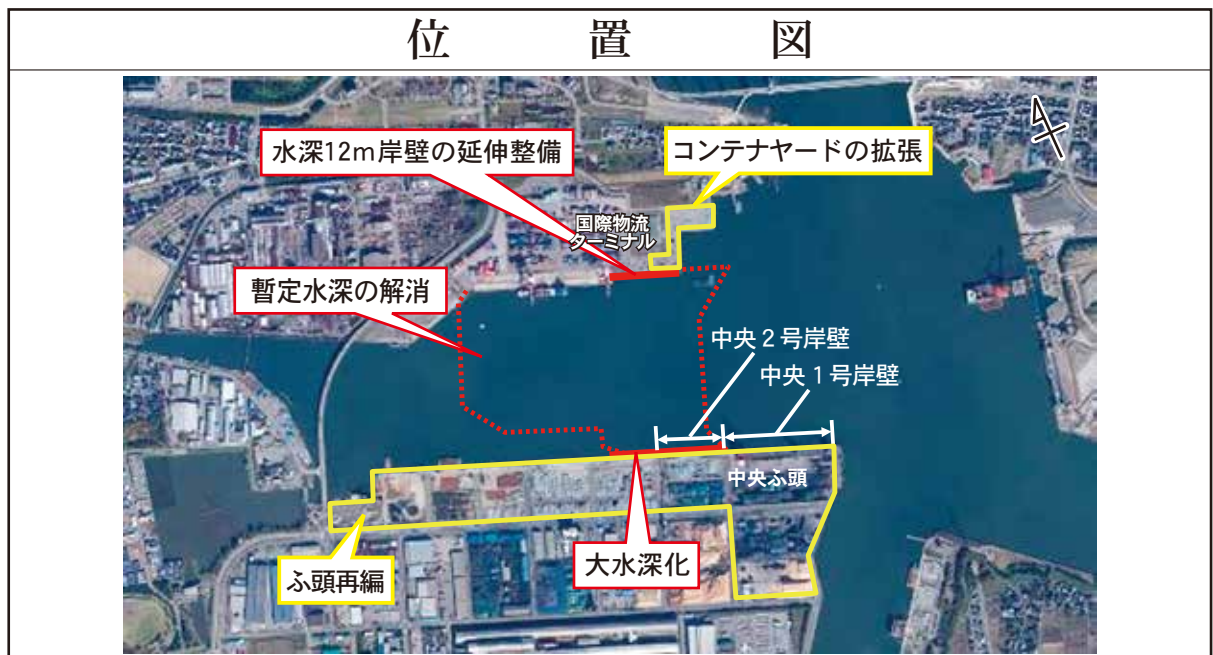
また、震災時における太平洋側港湾の代替機能を確保するため、泊地の暫定水深を解消し、大型船舶の受入れを可能とすることも求められています。

さらに、バルク貨物を取り扱う中央ふ頭においても、近年、船舶が大型化する中、水深不足による滞船が発生しており、非効率かつ不経済な荷役・輸送形態が生じています。

つきましては、港湾物流の円滑化を推進するため、日本海側拠点港に選定された港の優先的整備としての国際物流ターミナル整備の早期完成、また、中央岸壁の大水深化及びふ頭の再編整備の事業化について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
港湾改修事業	国際物流ターミナル	国・県	水深12m岸壁の延伸整備（3万トン級のコンテナ船の2隻同時接岸に対応するもの） さらなるコンテナヤードの拡張 暫定水深の解消
	中央ふ頭	国	既存岸壁の大水深化（水深14m、L=280m） ふ頭の再編（岸壁、ヤード）

位置図



21 伏木富山港新湊地区（富山新港）における 港湾施設の適切な維持管理の推進について （継続）

国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部港湾課
	富山新港管理局

伏木富山港新湊地区（富山新港）は、昭和43年の開港以来、日本海側屈指の貿易港として、富山県はもとより北陸経済圏の発展に大きく貢献してきました。

昨今、社会資本の老朽化に係る問題が各方面で顕在化し、社会資本ストックの将来に対する懸念が高まる中、富山新港においても港湾施設の多くが高度経済成長期を中心に集中的に整備されており、経年劣化による港湾機能への支障が懸念されることから、計画的かつ適切な維持管理による安全・安心な港湾機能の確保が求められています。

つきましては、港湾の機能維持、船舶等の事故防止、港湾施設背後における被害軽減の観点から、港湾施設の定期点検・定期修繕等、適切な維持管理の推進について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
予防保全事業 防災・安全交付金事業	富山新港	国・県	既存施設の維持管理

位 置 図



22 日本海側拠点港（外航クルーズ部門）選定港 の優先的整備について（再要望）

県	観光・交通・地域振興局観光振興室
	土木部港湾課
	富山新港管理局

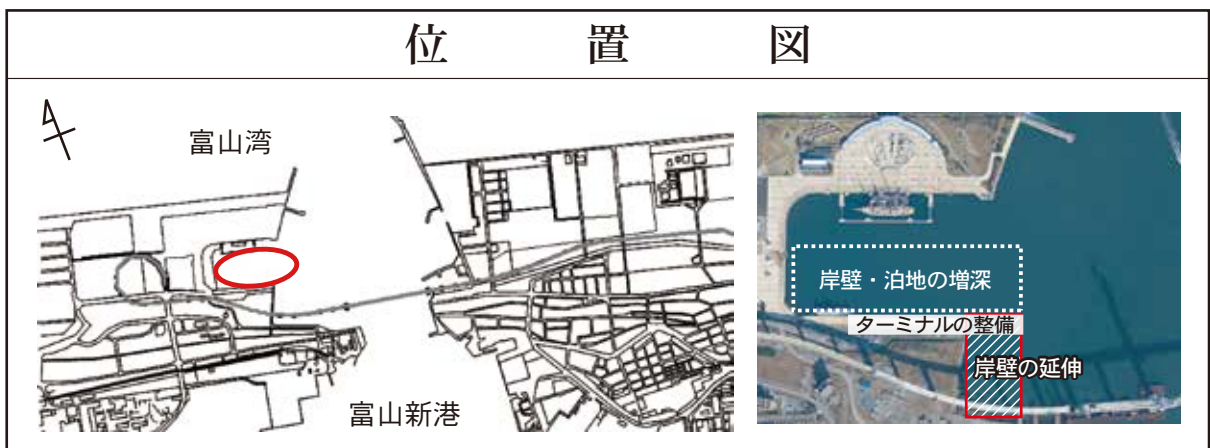
伏木富山港新湊地区（富山新港）にある旅客船バース（海王岸壁）は、隣接する海王丸パークとともに、人々が集い賑わいのある港湾施設として活用が図られています。

日本海側拠点港の更なる賑わい創出に向け、本市としても、外国クルーズ客船にも視野を広げ、旅客船会社等に対して利用促進に向けた積極的な誘致活動を行っています。

そのような中、近年のアジアクルーズ市場の拡大に伴い、乗客ニーズも多様化し、中型、小型ラグジュアリー船の需要も高まっており、ラグジュアリー船を中心に誘致に取り組んでいる本市にとって、中型船（5万トンクラス）に対応した岸壁の整備とともに、観光客をスムーズに受け入れるターミナル及び背後地の整備が急務となっています。

つきましては、富山新港の旅客船バース（海王岸壁）の今後一層の活用を図れるよう、日本海側拠点港（外航クルーズ部門）に選定された港の優先的整備を行い、併せて、国内外の客船誘致活動についても格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
港湾改修事業	海王岸壁	県	ターミナルの整備 岸壁・泊地の増深 (水深7.5m→9m) 岸壁の延伸・背後地整備 (岸壁220m→280m)



23 海岸事業の整備促進について（継続）

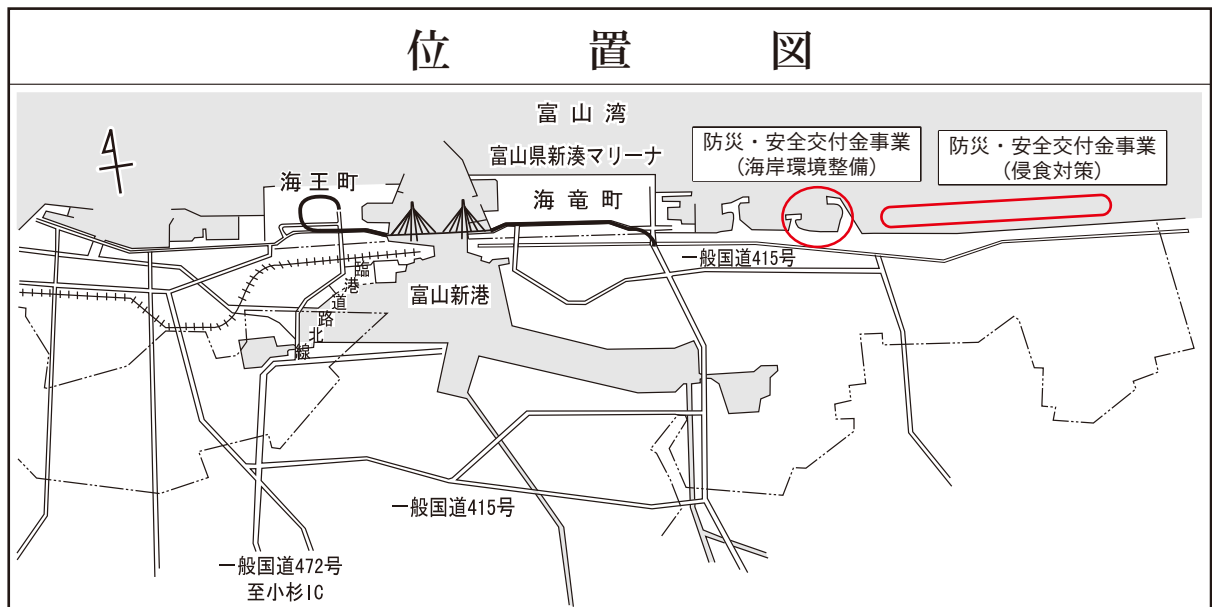
国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部港湾課
	高岡土木センター

射水市東部沿岸地域は、新湊マリーナ、海竜スポーツランドといった富山県を代表する海洋レジャー施設が立地するとともに、隣接する海老江海浜公園では一部が海水浴場として利用されており、賑わいのある交流空間となっています。

しかしながら、寄り回り波や冬季風浪による侵食が著しく、これまでも、離岸堤、海岸堤防、消波ブロックなどの整備が進められていますが、今後も多くの人々が、安全で快適に楽しむことができる空間としての整備が求められています。

つきましては、防災・安全交付金による海岸事業の促進、海老江海浜公園東側背後地の早期整備について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
防災・安全交付金事業 (海岸環境整備)	海老江地先	県	潜堤、背後地整備
防災・安全交付金事業 (侵食対策)	海老江地先 足洗地先	県	潜堤



24 津波防災対策の推進について（継続）

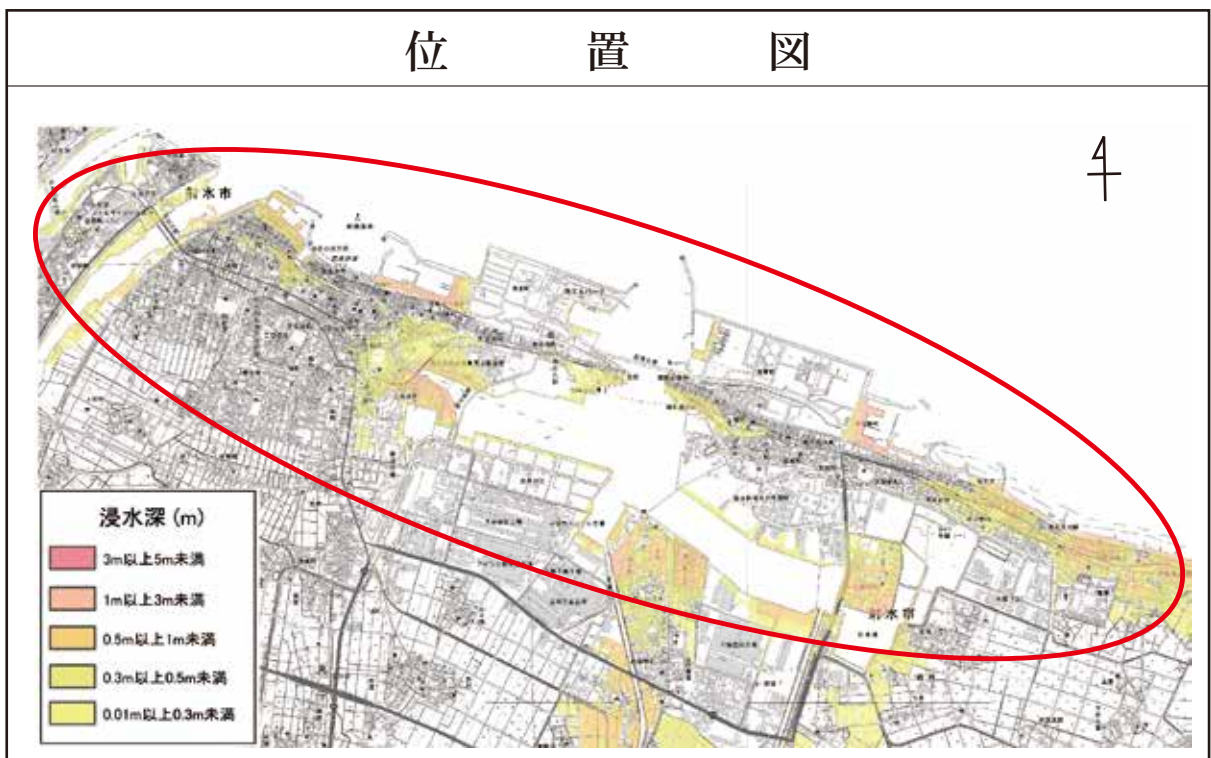
国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部港湾課
	農林水産部水産漁港課

津波対策の推進に関する法律が施行され、津波により浸水するおそれのある地域においては、ハード・ソフト両面において様々な対策が講じられてきています。

このような中、津波防災地域づくりに関する法律に基づき、平成26年8月に「日本海における大規模地震に関する調査検討会」から津波浸水想定に必要な断層モデルが公表され、平成27年10月には、「日本海地震・津波調査プロジェクト」の研究成果として日本海における新たな断層モデル等が公表されました。

これらを受け、富山県が平成29年2月14日に公表した津波シミュレーション調査の結果によると、富山湾西側の断層（2つの断層の連動を想定）を震源とした地震による津波を想定した場合、本市には最大4.2メートルの津波が7分で到達するとされました。このような短い時間での避難は不可能であり、被害を最小限に抑えるため、堤防等の海岸保全施設の整備が不可欠であると考えています。

つきましては、海岸保全施設の整備について格別のご配慮をお願いいたします。



25 国営施設機能保全事業「射水平野地区」の推進について（継続）

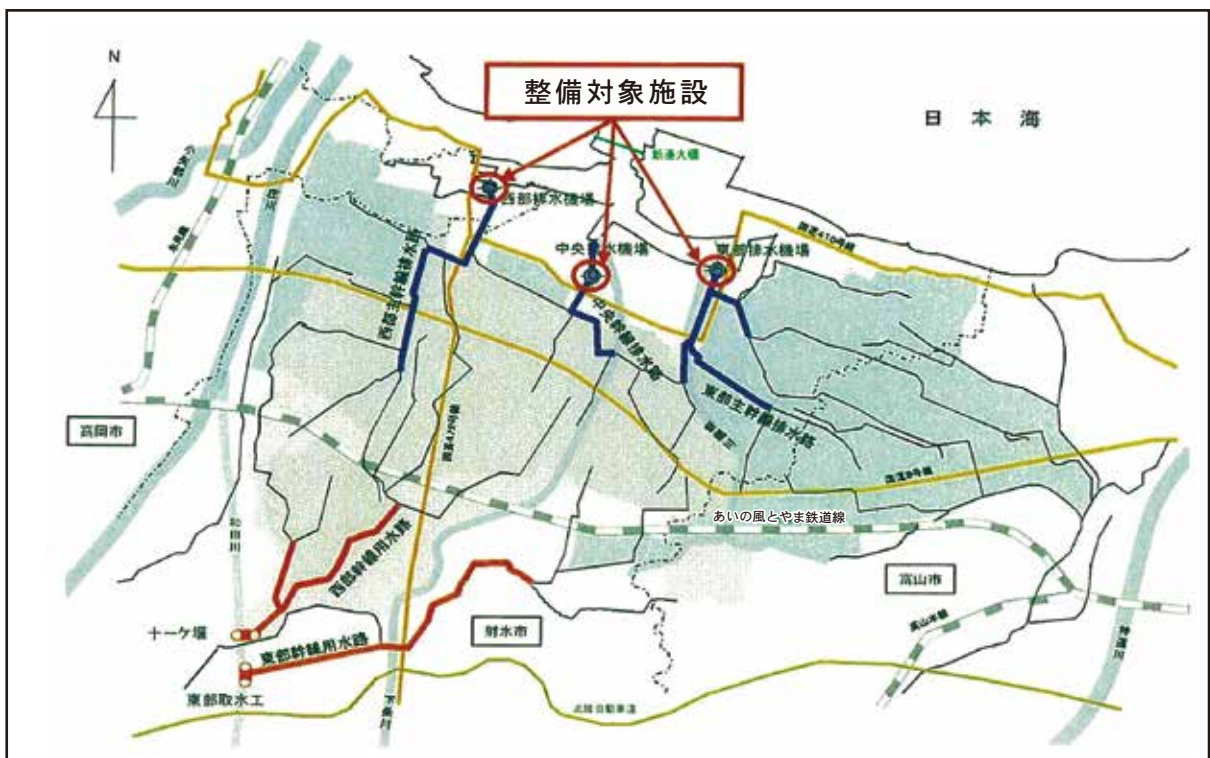
国	農林水産省農村振興局
	北陸農政局
県	農林水産部農村整備課
	高岡農林振興センター

本地区に整備された西部、中央及び東部排水機場は、築造後40年以上経過するなど老朽化が著しく、排水機場の維持管理等に支障が生じていることから、平成25年度に国営施設機能保全事業「射水平野地区」が事業化されました。

現在、事業を着実に実施されていますが、近年、局地的な集中豪雨の頻度が高くなっており、用排水が溢水し内水氾濫が生じるなど、本来の機能が果たせなくなることで農地への水害も増しています。

つきましては、異常気象による流域の農地の冠水被害を防ぐため、迅速かつ確実に排水し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るため、早期完成に向けて格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
国営施設機能保全事業	射水平野地区	国	施設の長寿命化を図るための補強・補修工事



26 子ども医療費助成事業の拡充について (再要望)

県 厚 生 部 健 康 課

少子化の進行は、将来にわたり社会経済に深刻な影響を及ぼすものであり、有効な対応策を講じることが喫緊の課題となっています。

このため、本市では、子育てに伴う経済的な負担の軽減を図り、安心して生み育てやすい環境を整備するため、平成22年度から、中学校3年生までの子どもに係る医療費の自己負担分の全額を助成しています。平成26年度からは県内多くの市町村において同じく中学校3年生までの子どもを対象として事業を実施しています。

また、この制度は、子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、子どもの健やかな成長にも効果的な施策であると考えており、現在、県の助成を受けながら実施しています。

つきましては、県全体の少子化対策、子育て支援にも寄与するものであることから、富山県乳児、幼児及び妊産婦医療費助成事業の対象年齢の引き上げ等について格別のご配慮をお願いいたします。

射水市の子ども医療費助成に係る取組経過

年 度	経 過
平成17年度	11月1日、射水市発足（旧5市町村の助成条件は同一：未就学児） 通院・入院とも未就学児まで助成対象
平成18年度	通院・入院とも小学校3年生まで助成対象を拡大（～平成19年度）
平成20年度	通院・入院とも小学校6年生まで助成対象を拡大（～平成21年度）
平成22年度	通院・入院とも中学校3年生まで助成対象を拡大（～現在に至る）

27 発達障害を診断できる医師及び専門職の確保について（継続）

国	厚生労働省障害保健福祉部
県	厚生部障害福祉課

平成28年の発達障害者支援法の改正により、発達障害者への切れ目のない支援の実施や家族なども含めた、きめ細かな支援を地域の身近な場所で受けられるよう支援体制を構築すること等が規定されました。

本市におきましても、平成29年4月「子ども子育て総合支援センター」に子ども発達相談室を開設し、発達に関する相談窓口を一本化し、早期に相談や助言を受けられる体制を整備しました。

しかしながら、相談件数の増加や相談内容の多様化・長期化に伴い、本市の事業実施に必要な専門医師や言語聴覚士、作業療法士、専門相談員を依頼していますが、不足している状況です。

つきましては、発達障害児への継続的な支援や指導を行うための専門スタッフの人材養成や確保ができるよう、格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
発達障害要観察児 相談・教室	射水市子ども 子育て総合 支援センター	市	(対象) 発達障害の疑いのある児及び保護者 (相談内容) 発達障害を診断できる医師、発達支援専門員による相談 言語聴覚士によることばの遅れに対する個別相談（年24回） (相談件数) 電話：H28年度 25件 ⇒ H29年度 92件 来所：H28年度 22件 ⇒ H29年度 190件 【新規予約待ち：2～3か月】 (教室内容) 作業療法士による感覚統合による遊びをとりいれた教室やペアレントトレーニング等

28 下水道事業（長寿命化対策・浸水対策）の推進について（継続）

国	国土交通省水管理・国土保全局 北陸地方整備局
県	土木部都市計画課

本市の污水施設は、老朽化が著しく排水能力の低下を引き起こす原因となっており、長寿命化計画に基づき早急に施設の老朽化対策を進め、施設全体の持続的な機能を確保しライフサイクルコストの最小化を目指していく必要があります。

また、近年多発する局地的豪雨による浸水被害を未然に防ぐためにも、更なる雨水対策事業の推進を図る必要があります。

つきましては、下水道施設の改築を計画的に進めていくために防災・安全社会資本整備交付金の確保をはじめ、これらの事業推進について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
長寿命化対策事業	新湊地区（旧桜町処理区） 小杉地区（太閤山処理区） 市内全域（マンホールポンプ）	市	管渠・マンホールポンプ実施設計・改築工事
浸水対策事業	小杉地区（鷺塚地内）	市	娶川雨水対策施設整備



老朽化した污水管渠内



小杉地区（鷺塚地内）浸水状況

29 大島駐在所の移転及び交番化について (再要望)

県 警 察 本 部 地 域 部

近年、大島地域は、人口が1万人を超える人口増加エリアとなり、幹線道路沿いには商業施設が進出するなど、本市においても都市化が著しい地域です。また、越中大門駅があることから、人の往来も多く、人口増加や生活環境の変化等に伴う各種犯罪や交通事故等の発生を懸念する声が高まっています。

さらに、現在、大島駐在所が主要地方道富山・高岡線より奥に入った通りに設置されており、犯罪抑止及び交通事故防止に大きな効果のある警察施設を住民にとって分かりやすく、目立つ場所への移転を望む声が多くあります。

つきましては、このような大島地域の現状をご理解いただき、地域住民の体感治安が向上するよう、幹線道路沿いへの移転及び大島駐在所の交番化について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
大島駐在所の移転及び交番化	大島地区	県	安全・安心の確保

写真・位置図

	各年度3月31日現在 大島地域	
	人口	内児童数
平成29年度	11,236人	708人
平成24年度	10,939人	733人
平成19年度	10,745人	674人

大島駐在所

30 「放生津八幡宮の築山行事・曳山行事」の 国重要無形民俗文化財指定について（継続）

国	文部科学省文化庁文化財部
県	教育委員会生涯学習・文化財室

富山県射水市新湊地区にある放生津八幡宮では、毎年9月30日～10月3日の秋季祭礼において、富山県指定無形民俗文化財である「築山行事」及び「曳山行事」が行われています。

「築山行事」は、近世以前の古い祭礼の姿を伝える行事とされ、高い松の木を背に組まれた仮設の舞台上に、主神・四天王の人形と、毎年作り替える趣向を凝らした複数の人形が、10月2日の日中のみ飾られます。

「曳山行事」は、360余年の歴史を有し、伝統工芸技術を結集した県内最多の13本の曳山が、曳山囃子と共に昼は花山・夜は提灯山となって巡行します。

放生津八幡宮秋季祭礼という一つの祭礼行事の中で、宮方（氏子）の行事である築山と、町衆の行事である曳山が揃って伝えられていることは、全国的にも貴重な例であり、両行事を一体の文化財という新たな視点に立って、保存と継承のための調査を実施しています。

つきましては、「放生津八幡宮の築山行事・曳山行事」のより確実な保存継承のため、国重要無形民俗文化財の指定について、格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
「放生津八幡宮の築山行事・曳山行事」の国重要無形民俗文化財指定	射水市放生津	国	学術調査の実施、報告書作成等

写真・位置図



築山行事



曳山行事

31 「下村加茂神社の加茂祭（流鏝馬を含む）」の 国重要無形民俗文化財指定について（再要望）

国	文部科学省文化庁文化財部
県	教育委員会生涯学習・文化財室

射水市加茂中部にある加茂神社は、寛治4年（1090）成立の倉垣荘内に勧請されたのがはじまりとされ、国指定重要無形民俗文化財「越中の稚児舞」をはじめ、賀茂信仰に由来する多くの特色ある年中行事が、現在まで連綿と受け継がれています。

例年5月4日に行われる加茂祭は、年に一度の大祭とされる最大の年中行事であり、地域において「やんさんま」（富山県指定無形民俗文化財）として親しまれています。

加茂祭の中では、「走馬」・「牛乗式」・「流鏝馬式」といった、中世下鴨神社で行われた賀茂祭の古い形を伝える行事が行われており、荘園ならではの豊作を祈る「牛乗式」は、全国に例がありません。

そのため、本市においても、重要な民俗行事である加茂祭の適切な保存継承を図るための調査や保存方法の検討について、保存団体と協力して取り組んでいるところです。

つきましては、「下村加茂神社の加茂祭」のより確実な保存継承のため、国重要無形民俗文化財の指定について、格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
「下村加茂神社の加茂祭」の 国重要無形民俗文化財指定	射水市加茂中部	国	学術調査の実施、報告書作成等

写真・位置図



牛乗式



流鏝馬式

32 「射水市海老江・大門の曳山行事」の富山県文化財指定について（再要望）

県 教育委員会生涯学習・文化財室

富山県は全国的にみても曳山行事の多い県です。その中でも、本市には、精巧な前人形を継承する「海老江曳山行事」の曳山3基、明治期の曳山車の原形を今に伝える「大門曳山行事」の曳山4基とそれぞれの地域に由来する特色のある曳山行事が保存継承され、放生津の曳山行事と合わせると、市内の曳山車は県内最多の20基になります。

伝統工芸技術の粋を結集して作られた曳山は、典雅な曳山囃子とともに、町衆の努力によって現在まで連綿と引き継がれています。

海老江・大門の曳山車は、それぞれ市指定文化財としておりますが、保存継承の方策が必ずしも十分とは言えない状況にあるため、平成17年度から曳山車の実測図作成や行事の詳細調査を継続的に実施し調査報告書を刊行するなど、文化財としてあるべき保存と継承に取り組んでいるところです。

つきましては、「射水市海老江・大門の曳山行事」を可能なところから順次、富山県の文化財に指定してくださるよう格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
「射水市海老江・大門曳山行事」の富山県文化財指定	射水市海老江、大門	県	学術調査の実施、報告書作成等

写真・位置図

海老江・大門曳山行事調査報告書

射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげるため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詩 村田さち子
作曲 池辺晋一郎

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンバス
描かれた夢は 流れになり
水きららかに 街を射して
日本海へ

この街を歩くだけで
心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二

いみず野に さざめく
幸せの コーラス
それぞれの祈り 響き合い
歌きららかに 風と流れ
あいの風に

この街で生れ育ち

君に会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと ああー！

平成十九年三月三十一日制定